

# はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。  
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2009年5月1日発行

5月29日(金)に「はもりあ四日市利用グループのつどい」を行います。

このつどいは、昨年度の補助事業・委託事業の報告をしていただいたり、はもりあ四日市の職員から今年度の委託事業の募集内容や事業計画等をお話したり、意見交換を行ったりします。自分たちのグループの活動を他のグループの皆さんに知っていただくいい機会です。登録グループの皆さん、ぜひ参加してください。まだ、はもりあ四日市にグループ登録されていない、市内で活動されているグループのみなさん、「はもりあ四日市」への登録を考えてみませんか？ 連絡、お待ちしております。



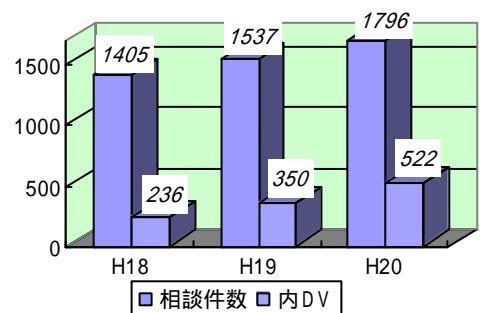
## 女性相談の統計速報！！

### 20年度のDV相談 前年比5割増！

はもりあ四日市では、女性が「自分らしく生きる」うえで必要な情報を提供したり、抱えている問題を解決するための助言及びそれに伴う具体的支援を関係機関と連携して行ったりする、「女性のための相談室」を相談員2名体制で開いています。

昨年度の相談件数は1796件で、昨年度の1537件から259件も増加しました。また、配偶者からの暴力に関する相談も、350件から522件へと約5割増となりました。暴力には、殴る・蹴るなどの身体的暴力だけでなく、大切なものを壊したり子どもの前でさげすんだりする精神的暴力、お金を渡さない・仕事をさせないなどの経済的な暴力、性行為の強要などの性的暴力、行動を監視する社会的暴力等があります。DV被害者の多くは、何もできない自分に自信を失っていたり、暴力を振るわれるのは自分が悪いからだ自分を責め、暴力に甘んじていたりといった状況にあります。

相談件数とDV件数の推移



### 一時保護も13件！

DVの被害者や被害者の子どもたちの安全確保のため、加害者から離れて安全に生活できる場所へ緊急的・一時的に保護をした女性は13人、また、DV防止法による保護命令を受けた女性も5人いました。

### 今年度、はもりあ四日市では、「コミュニケーションスキルアップ講座」を行います！

はもりあ四日市では、相談室の存在や、DVとはどんなものかを知っていただくために、冊子やリーフレットを作成し、広く市民の皆さんの目に届くように地区市民センター等へ配布したり、講演会等を実施してきました。今後も相談の中から四日市市の女性が抱える課題を見出し、それぞれの課題をはもりあ四日市の事業に繋げていきます。

今年度は、さんかくカレッジで、周りを気にしすぎて自分をおろそかにしたり、相手にあわせすぎる自分に気づき、自分の気持ちや考えを自分の言葉で相手に伝える方法を学ぶ「コミュニケーションスキルアップ講座」を開催します。また、秋にはDV防止講演会を開催する予定です。詳細は、決定次第、紹介していきます。

## 介護の未来を考える 第1弾 「いのちの作法」映画会開催！

はもりあ四日市は、夜間開館事業をNPO法人四日市男女共同参画研究所に委託しています。今年度は、夜間開館業務に加え、「介護の未来」をテーマに3講座を開催していただくことになりました。第1弾は、映画「いのちの作法」を上映します。

この「いのちの作法」は、豪雪・貧困・多病多死の三重苦を乗り越え、全国に先駆けて老人医療費無償化と乳幼児死亡率ゼロを達成した岩手県西和賀町(旧沢内村)が舞台の映画です。

「住民の生命を守るために、私は自分の生命をかけよう」と宣言した当時の村長と、住民の皆さんが共に築き上げた、いのちを大切にするという「生命尊重の理念」は、現在の若者にも受け継がれています。

この映画をきっかけに、「介護の未来」を考えてみませんか？

日時 5月30日(土) 13:30~15:30  
場所 本町プラザ 1階ホール  
料金 前売り1000円 当日券はありません。  
託児 あります(無料)。23日までに予約が必要です。  
問合せ はもりあ四日市(電話・ファクス・Eメール、本紙裏面参照)または  
NPO法人四日市男女共同参画研究所(fax 326-8514)まで



記録映画「沢内・いのちの作法」製作推進委員会

## 20年度の調査・研究委託事業を紹介します。

はもりあ四日市では、毎年、男女それぞれが自分らしく生きていくうえで支障となっている問題を、男女共同参画の視点で掘り起こし、調査・研究していただけるグループを募集し、事業委託をしています。

20年度は、2団体に「医療機関におけるDV被害者に対する看護実態調査」と「青少年のワーク・ライフ・バランスに関する調査・研究」を委託しました。

### 「医療機関におけるDV被害者に対する看護実態調査」

この調査は、DV被害者の早期発見のためのマニュアル作りの基礎資料とするための調査研究として市内の100床以上の病床を持つ医療機関に従事する方に調査協力いただきました。調査結果から、回答者のうち、5人に1人の看護者の方がDV被害者と出会っていて、その中の約3人に1人の看護者の方が複数のDV被害者と出会っていたことがわかりました。また、DVについての教育を受けた方は、回答者の3割程度でしかないこともわかりました。今後の取組みとして、医療機関に従事する方、また、四日市看護医療大学の学生の方を対象とした、DVについての学習会を企画したり、看護者の方が使用される問診表に、DV被害者発見のための観察項目を取り入れていただくよう働きかけをしていきます。

### 「青少年のワーク・ライフ・バランスに関する調査・研究」

この調査は、「ワーク・ライフ・バランス」を目指す取組みとして、将来の職業人である青少年を対象として、就労と生活に関する意識調査を実施しました。調査には、市内の3つの高校の、第3学年に在籍する生徒の皆さんに協力いただきました。調査結果から、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度が極めて低いことや、性別による意識の差がどの調査項目においても顕著であることがわかりました。今後は、男女共同参画に関する啓発や、ワーク・ライフ・バランスの啓発の対象を高校生まで広げていきます。

これらの報告書は、はもりあ四日市のホームページに後日掲載予定です。  
はもりあ四日市にも冊子が少しあります。ご希望の方はご連絡ください。

# “ミス・ポター” を上映します！

三重県には、三重県男女共同参画センター(フレンテみえ)、鈴鹿市男女共同参画センター(ジェフリーすずか)、四日市市男女共同参画センター(はもりあ四日市)と、3つの男女共同参画センターがあります。この3センターでは、男女共同参画についての意識を広げていくために、平成19年度より連携して映画祭を開催してきました。今年度は、伊賀市・伊勢市・亀山市・志摩市・名張市も加わり、8会場で開催します。四日市市は、7月4日(土)に「ミス・ポター」を上映します。

この映画は、「ピーターラビット®」の原作者であるビアトリクス・ポターの半生を描いた映画です。彼女は、環境保護を目指す市民運動、「ナショナル・トラスト」の支持者であり、イギリスの湖水地方の美しさが失われないように尽力したことで有名です。

日時 7月4日(土) 13:30~15:10

場所 四日市市文化会館 第2ホール

料金 500円(チケットは、はもりあ四日市、四日市市文化会館窓口等で発売中。はもりあ四日市では、予約も受付中)

託児 あります(無料、要予約)

問合せ・チケットの申込みは、はもりあ四日市まで( 354-8331 FAX354-8339)



## 今月のおすすめ本

7月4日(土)に文化会館にて「ミス・ポター」を上映します。これにちなんで、今月は、主人公のビアトリクス・ポターに関する本を2冊紹介します。

「“ピーターラビット”の生みの親

ミス・ポターの夢をあきらめない人生」

ビアトリクス・ポターの人生が、子ども時代、作家になる前の20代、作家としてデビューした30代等、時代毎に書かれています。菌類に没頭して論文まで書いていた時期があったことや、絵本を出版した際、人形や塗り絵、すごろくなどのキャラクター商品を次々と商品化するビジネス・ウーマンとしてのセンスと行動力など、あまり知られていないエピソードも書かれている本です。

「ミス・ポター」

映画「ミス・ポター」は、上流階級の女性が結婚せず、また仕事を持つことなどあり得ない20世紀初頭のイギリスが舞台です。映画の脚本家が書いているこの本は、映画を見る前に予習で読んでも、映画を見た後に余韻に浸るために読んでもいい本です。



今月のキーワード

## 男女共同参画推進条例

四日市市は、男女がお互いを尊重し、責任を担いながら個性と能力を十分に発揮できる社会を実現するために平成18年四日市男女共同参画推進条例を策定しました。条例が目指しているのは、

- ・「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」などといった固定的な役割意識をなくし、個人の能力に応じて役割を担うこと
- ・性別にかかわらず、家庭、学校、職場、地域などで方針の立案から評価まで、全ての過程で共同して参画できるようにすること
- ・男女が共に家庭生活と仕事や地域活動が両立できるように協力すること

などです。条例が目指す社会を実現するため、市・市民・事業者が努力していく内容も盛り込まれています。

男・女という性別にとらわれることなく、自分の能力や適性を活かして、自らの意思で、さまざまな分野の活動に生き生きと参画できる社会『みんなが輝いて生きるまち四日市』を目指して、それぞれの立場で取り組みを進めていきましょう。

## 登録グループイベント情報

### 5月15日(金) 文章教室「こすもすの会」

身の回りの出来事やご自身の体験などを文章にして、河原徳子先生の指導を受けます。

今回の課題は『犬・猫』。1200字以内を書いてご持参ください。見学だけでも大歓迎です！

時 13:30～15:30 費 700円 所 はもりあ四日市 会議室

問 こすもすの会 奥村 (TEL059-357-5519)

### 5月17日(日) 「男のアロマ教室」～香りがなぜ心に作用するのか～

アロマセラピーの概論を学び、ルームスプレーを作ります。男性を中心とした講座ですが、パートナーとの参加も歓迎します。

時 10:00～11:30 費 1,000円 所 はもりあ四日市 会議室

申・問 虹のしっぽ 桜井 (TEL059-353-4417 アトリエ ソワ)

### 5月19日(火) 貯筋体操

血圧と体組成を測定した後、筋肉を育てる体操をしています。一緒に気持ちよくひと汗かきませんか。

時 10:00～12:00 費 無料 所 はもりあ四日市 会議室

問 まんなか 金森 (TEL059-353-5893)

## 登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループさんを紹介していきます。今回は、嬢(はばたき)さんです。

### 嬢 (はばたき)

代表者 林 やすこ 会員数 8名

連絡先 habataki@m7.cty-net.ne.jp

(携帯) 090-4236 5034

「女性も夢を持ってはばたきたい」とメンバーみんなで考えたグループ名“嬢(はばたき)”それぞれの気持ちや思いを認め合いながら、これからの自分の人生を育んでいきたいと学習を続けています。年を重ねてきた今の関心事は、地域福祉のこと。ずっと暮らしてきた地域で、一人ひとりが尊重され、安心して暮らしていきたい。定例会では、「マイ・ケアプラン」をつくらうと、身近な情報を持ち寄り、話し合いを重ねています。

### グループ登録について

はもりあ四日市に登録いただくと以下のサービスが受けられます。(登録には審査があります)

施設を無料で利用できます。センターや男女共同参画に関する情報を随時お届けします。会報や情報を、ミーティングフロア内の情報提供コーナーに置くことができます。ご希望により、はもりあ四日市のホームページに記事の掲載ができます。書類を入れる鍵付きロッカーとメールボックスを使用できます。

市内で活動されているグループのみなさん、「はもりあ四日市」への登録を考えてみませんか？



### 四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml